

成人検診(集団検診)

問 保健センター (☎23-8877)

要予約

◆39歳以下健康診査

時 ①一般コース…5月29日(金)、7月4日(土)、8月24日(月)、9月25日(金)、11月9日(月)、12月7日(月)、2月15日(月)
②胃がん検診コース…6月22日(月)、10月19日(月)、11月30日(月)、1月22日(金)

受付 ①8時30分～11時30分 ②8時30分～11時 ※個別に指定 対 39歳以下(令和3年3月31日現在)

場 刈谷医師会健診センター

¥ ①5,000円、②7,000円

内 胸部X線検査、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査、眼圧検査、視力検査、聴力検査、身体測定、腹囲測定、理学的検査、骨密度測定、胃部X線検査(②のみ) ※希望者のみピロリ菌抗体検査(別途900円)

申 3月27日(金)8時30分から、電話または直接、保健センターへ。

高齢者肺炎球菌予防接種費の一部助成(任意予防接種)

時 3月31日(火)まで 場 市内指定医療機関 対 満65歳以上の人

助成額 3,000円(市民税非課税世帯、生活保護受給世帯および中国残留邦人等に対する支援給付受給世帯の人は上限8,000円)

※過去5年以内に23価肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けた人、一度でもこの制度を利用して接種した人、定期接種を受けた人は対象外

震災などで被災された人へ 健康診査などを希望する場合は、受診券を発行しますので、保健センターへ連絡してください。

健康日本21かりや計画推進! なるほど健康情報 187

テーマ
みんなで
目指そう
健康長寿



問 保健センター (☎23-8877)

みんなの「生きる」を支え、あしたへつなぐまち“かりや” ～ご存知ですか？自殺対策計画～

刈谷市では毎年、約25人が自殺で亡くなっており、その3分の1以上を30～40歳代の働き盛り世代が占めています。自殺は、その多くが追い込まれた末の死であり、防ぐことができる問題です。

皆さんがさまざまな困難に直面した場合も、1人で抱え込むのではなく、みんなで支え合い、誰も自殺に追い込まれることのない社会を目指し、刈谷市自殺対策計画を平成31年3月に策定しました。

周囲の人で、「いつもと様子が違うな」と思うことはありませんか？

悩みを抱える人は、「人に悩みを言えない」「誰に相談すればいいかわからない」と、1人で抱え込んでしまうことがあります。そんな時、身近にいるあなたが声をかけることで、悩みを抱える人を救うことにつながります。



①気づき

「なんだか、いつもと違う？」
気づくこと自体が大切。



②声かけ

「心配しています」その気持ちを伝えよう。



③話を聞く

問題を解決しなくても大丈夫。大切なことは、寄り添うこと。ただ、話を聞いてうなずいて。



④つなぐ、見守る

あなただけで、抱え込まなくても大丈夫。専門機関へつなぐサポートをしよう。「気にかけてくれる人がいる」ということが悩みを抱える人の支えになる。

